

## 野村良治先生 令和元年度東京都歯科医師連盟褒章受賞

令和2年3月19日(木)に予定されていた令和元年度東京都歯科医師連盟褒章の表彰式がコロナ禍のために順延となり、令和2年6月23日(火)にこれも延期された東京都歯科医師連盟評議員会の冒頭に挙行されました。令和元年度の表彰者に本連盟の野村良治先生(現品川連盟監事)が選ばれ、当日表彰されましたのでご報告いたします。ここに謹んでお祝いを申し上げます。

先生は昭和58年に品川歯科医師政治連盟理事就任以来、各種選挙に積極的に活動され、特に理事長としての6年間では、リーダーシップを発揮し、各種事業を通じて連盟活動の重要性を会員に



熱心に説き、組織の強化・伸張に大きく貢献されました。このような功績が評価され受賞の運びとなりました。(古川 潤一郎)

## リモート理事会予行演習

令和2年6月15日(月)第1回品川歯科医師連盟理事会終了後、古川副理事長より新型コロナウイルス感染者数の増加や災害時など緊急時での理事会開催方法の一つとして、パソコンやスマートフォンを利用したリモート開催についての提案がされました。理事会のリモート開催に使用する機材は、出来る限り新しいものを購入しないで行えた方が良くと思い調査したところ、全ての理事者がスマートフォンを使用しておりLINEの使用率も高かったことから、使用するアプリはLINEといたしました。

第2回品川歯科医師連盟理事会開催前に、理事者全員のグループライン登録を完了させ、同理事会終了後にリモート理事会予行演習を品川歯科医師会館ホールにて行いました。グループラインのビデオ通話が開始されると、スマートフォンの画面に理事者達の笑顔が映り、それを見て多くの理事者が笑っている様子が印象的でした。音声については3人以上同時に会話をするのは少し

難しそうですが、順番に会話を行えば十分に聞き取れるかと思いました。スマートフォンの設定やWi-Fi環境など、もう一度確認は必要かもしれませんが、緊急時の理事会開催は可能に思えました。

新型コロナウイルス感染者数の拡大や災害などの理由でリモート理事会が開催されてほしくありませんが、現在オンライン授業などが当たり前に行われていることを考えると、今後は平時にリモート理事会が開催される日もそう遠くないのではないかと思います。(松井 亮介)

